

2024志布志港ポートセミナー

志布志市における

農林水產物。食品輸出促進

の取り組み

令和6年10月31日

志布志市

輸出促進のためのインセンティブ(志布志市)



助成対象	事業名	概要・条件	助成金	
荷主	①志布志港新若浜地区国際コンテナターミナル利用促進事業助成金(コンテナターミナル利用助成金) https://www.city.shibushi.lg.jp/site/kigyouguide/1749.html	・日本国内に事業所を有している企業。(個人経営者を含む。) ・輸出入コンテナ貨物のうち、新規(始めて志布志港を利用するもの)、又は継続利用(新規以外、以前に志布志港を活用したもの)の実入りコンテナ貨物の輸出入にかかる費用	 輸入貨物:5千円/1TEU 輸出貨物:1万円/1TEU 輔 年間助成限度額 ・輸入貨物:100万円/1荷主 ・輔 	#続利用】 i入貨物:1千円/1TEU i <mark>出貨物:2千円/1TEU</mark> 間助成限度額 i入貨物:200万円/1荷主 i出貨物:300万円/1荷主
利用者	②志布志港新若浜地区国際コンテナターミナル利用促進事業助成金 (冷凍コンセント使用料助成金) https://www.city.shibushi.lg.jp/soshiki/5/1742.html	・日本国内に事業所を有しているもの ・志布志港新若浜地区コンテナターミナル内のコンテナ用冷蔵・冷 凍電源施設を使用したもの ・志布志港新若浜地区コンテナターミナル内のコンテナ用冷蔵・冷 凍電源施設使用料	・鹿児島県が請求するコンテナ用冷蔵・冷凍電源	i施設使用料の3分の1
運航船社等	③志布志港新若浜地区国際コンテナターミナル利用促進事業助成金 (冷凍・冷蔵用コンテナ調達支援助成金) https://www.city.shibushi.lg.jp/site/kig youguide/25565.html	・日本国内に事業所を有しているもの ・志布志港国際コンテナターミナルを利用し輸出を行うために、他 港から志布志港へ冷凍・冷蔵用の空コンテナを回送したもの ・他港から志布志港への冷凍・冷蔵用の空コンテナの回送費に係 る費用	・2万円/冷凍・冷蔵用空コンテナ1本 年間助成限度額 ・48万円/年・1運航船社等	
運航船社	④志布志港新若浜地区国際コンテナターミナル利用促進事業助成金 (新規航路開設及び増便助成金) https://www.city.shibushi.lg.jp/site/kig youguide/25336.html	・志布志港と外国諸港湾を結ぶ新規航路開設、もしくは既設航路の再編又は増便を行い、寄港回数を増やした運航船社とする・1運航船社1回限りの申請とする・基準日以降に増加した志布志港への週当たりの寄港1回に係る経費の助成	• 14万円/1寄港 年間助成限度額 年	i路再編又は増便】 <mark>万円/1寄港</mark> 間助成限度額 64万円/年・1運航船社
荷主	⑤志布志港食品·農林水産品輸出促進助成金 https://www.city.shibushi.lg.jp/site/kig youguide/1750.html	・日本国内に事業所を有し、1年以上事業活動を継続している企業(個人経営含む)・輸出する貨物が食品及び農林水産品(原木を除く)であること・志布志港に寄港している定期コンテナ航路を利用して輸出すること・食品および農林水産品(原木を除く)の輸出に係る海上輸送費	・3万円/コンテナ1本(コンテナ種類関わらず) 年間助成限度額 ・75万円/年・1荷主	
荷主	⑥志布志港食品輸出小口貨物助成事業(ドライ貨物・冷凍貨物) https://www.city.shibushi.lg.jp/site/kig youguide/16301.html	・日本国内に事業所を有し、1年以上事業活動を継続している企業・志布志港発着の外貿コンテナ定期航路及び国内定期航路を活用した輸出コンテナ貨物 ・通関手続きが長崎税関鹿児島税関支署志布志出張所管轄でなされた貨物 ・小口貨物又は複数企業によるコンテナ混載の食品貨物 ・コンテナ小口又は小口混載の食品貨物の輸出に係る経費	【ドライ貨物】 ・1万円×1RT(重量か体積の大きな数量を適用 1コンテナへの助成限度額 ・3万円/1荷主 年間助成金限度額 ・30万円/1荷主	【冷凍貨物】) ・2万円×1RT(重量か体積 の大きな数量を適用) 1コンテナへの助成限度額 ・6万円/1荷主 年間助成金限度額 ・60万円/1荷主
利用者	⑦輸出促進支援事業補助金 https://www.city.shibushi.lg.jp/site/kig youguide/1705.html	・志布志市内に事業所を有していること ・志布志市から別途運営補助金等の交付を受けていないこと ・海外見本市への出展、海外市場の視察、海外商談会への出席 (オンラインによる海外展示会、商談会含む)等に要する費用の一部を助成	・費用の2分の1以内かつ20万円以下 (1回の参加につき1事業者において1人分に限	

①輸出入コンテナ貨物の費用を助成します!



●志布志港新若浜地区国際コンテナターミナル利用促進事業 (コンテナターミナル利用助成金)

◎要件

- ①日本国内に事業所を有していること
- ②船荷証券(B/L)の受け荷主・出し荷主
- ③志布志港新若浜地区国際コンテナターミナル利用事業者

◎助成金額

〇新規利用

- •輸出貨物 10,000円/TEU(上限200万円)
- •輸入貨物 5,000円/TEU(上限100万円)

〇継続貨物

- •輸出貨物 2,000円/TEU(上限300万円)
- •輸入貨物 1,000円/TEU(上限200万円)



◎事業主体 : 志布志市

②リーファーコンセント使用料の一部を助成します!



- ●志布志港新若浜地区国際コンテナターミナル利用促進事業 (冷凍コンセント使用料助成金)
- ◎要件
 - ①日本国内に事業所を有していること
 - ②志布志港新若浜地区国際コンテナターミナルの冷凍コンセントを使用しているもの
- ◎助成金額
 - 〇県が請求する志布志港新若浜地区冷凍コンセント使用料の3分の1 (1,000円未満切捨て)
- ◎事業主体 : 志布志市



③リーファーコンテナ調達の費用を助成します!



●志布志港新若浜地区国際コンテナターミナル利用促進事業 (冷凍・冷蔵用コンテナ調達支援助成金)

◎要件

- ①日本国内に事業所を有していること
- ②国際コンテナターミナルを利用し輸出を行うために、他港から志布志港へ 冷凍・冷蔵用の空コンテナの回送をしたもの
- ◎助成金額
 ○20,000円/空コンテナ1本(上限48万円)

◎事業主体 : 志布志市



④新規航路開設及び増便費用の一部を助成します!



●志布志港新若浜地区国際コンテナターミナル利用促進事業 (新規航路開設及び増便助成金)

◎要件

①志布志港と外国諸港湾を結ぶ新規航路の開設、もしくは既存航路の再編又は 増便を行い、寄港回数を増やした運航船社(1運航船社1回限り)

◎助成金額

- 〇新規航路開設 140,000円(1運航船社当たり52週(1年間)の期限付き) 新規航路開設時のダブルコール(1航海当たり2回寄港)は2寄港分助成
- ○航路再編又は増便 70,000円(1運航船社当たり52週(1年間)の期限付き) 航路再編時のダブルコール(1航海当たり2回寄港)は 増設分(2寄港目)のみ助成 ただし、航路再編時の助成条件はリードタイム3日以上の短縮

◎事業主体 : 志布志市

⑤食品・農林水産品の輸出をサポートします!



- ●志布志港食品•農林水產品輸出促進助成金
- ◎要件
 - ①日本国内に事業所を有していること
 - ②船荷証券(B/L)の出し荷主であること
 - ③志布志港に寄港する定期コンテナ航路を利用していること
 - ④輸出する貨物が食品・農林水産品(原木を除く)であること
- ◎助成金額
 - ○コンテナ1本あたり30,000円(上限:1事業者あたり75万円/年)
- ◎事業主体 : 志布志港湾振興協議会(事務局:志布志市港湾商工課)

⑥食品の小口貨物輸出に対して助成します!



- ●志布志港食品輸出小口貨物助成事業(ドライ及び冷凍貨物)
- ◎要件
 - ①日本国内に事業所を有し、1年以上事業活動を継続している企業
 - ②船荷証券(B/L)の出し荷主であること
 - ③<u>志布志港発着の外貨コンテナ定期航路及び国内定期航路(フィーダー航路)を</u> 活用した輸出コンテナ貨物
 - 4通関手続きが長崎税関志布志出張所でなされた貨物
- ◎助成金額
 - Oドライ貨物:1RT/10,000円

(1コンテナ当たり30,000円上限、年間上限は1荷主当たり30万円)

〇冷凍貨物:1RT/2<u>0,000円</u>

(1コンテナ当たり60,000円上限、年間上限は1荷主当たり60万円)

◎事業主体 : 志布志港湾振興協議会(事務局:志布志市港湾商工課)

⑦海外見本市等への出展費用の一部を助成します!



●輸出促進支援事業補助金

◎要件

- ①市内に事業所を有し、運営に係る市の他の補助金等の交付を受けていない者
- ②交付は、1回の事業につき1事業所1人分に限る。

◎助成金額

〇事業費のうち自己資金による額の2分の1以内かつ20万円以下 (1,000円未満切捨て)

◎事業主体 : 志布志市

参考 輸出促進のためのインセンティブ (阪神港)



荷主、物流事業者の皆さま

2024年度 阪神港集貨事業 日本諸港利用促進事業

シを利用してみ食せんか?

地元港と阪神港を経由した海上コンテナ輸送を行う場合、

両方の支援(補助金)が受けられます!

阪神港からの支援



地元港からの支援

1TEUあたり

25,000円

- ・現在、県外港をご利用かつ阪神港ご利用でないこと ・支援対象期間中に20TEU以上輸送すること
- 右記いずれかの利用促進港が実施する事業へ申請すること
- ※2025年3月31日までに、利用促進港が実施する事業の 決定を受けていることがわかる資料をご提出お願いいたします。

利用促進港一覧

(九州地方)

油津港、伊万里港、大分港、熊本港、 薩摩川内港、志布志港、細島港、宮崎港、

(日本海側)

秋田港、境港、敦賀港、伏木富山港

(四国地方) 徳島小松島港

(五十音順)

支援内容の詳細は、各港湾管理者もしくは 阪神国際港湾株式会社までお聞い合わせください。

地元港ご利用のメリット√

- ・陸送から海上輸送への転換による環境負荷低減
- ・多様な輸送ルートの確保(BCP対応)

阪神港の充実した航路網グ

- ・神戸港と大阪港で構成される、 西日本のゲートポート
- ・欧米をはじめ、様々な港湾と直行便で 結ばれている 国際コンテナ戦略港湾として、 皆さまのサプライチェーンをお支えします

北米西岸 月/24個 фШ ж/130m オセアニア州/10世 東南アジア 月/152世

支援対象期間:2024年4月から2025年2月まで ※最長の場合

応募期間 : 2024年4月1日から12月27日まで



お申込み・お問い合わせ先 阪神国際港湾株式会社 営業部営業課

TEL: 078-855-3206 Mail: senryaku@hanshinport.co.jp



https://hanshinport.co.jp/cargoincentive/

参考 輸出促進のためのインセンティブ (鹿児島県)



志布志港・川内港

輸出入促進トライアル補助金



近隣港湾利用によるリスク分散

モーダルシフトによるグリーン物流

陸上輸送コストの削減

トラックドライバー不足への対応

事業の内容

志布志港・川内港の更なる利用促進を図るため、荷主企 業の皆様が志布志港や川内港を利用して行なわれるコスト やリードタイムの検証などの運送実験に係る経費の一部を 補助します

2 補助の内容

補助 対象	対象経費	補助率	上限額
荷主企業	海上輸送費, 国内陸上 輸送費, 国内荷役料, 梱包料, 輸出入諸経費	1/2以内	1事業者につき 輸出:150万円 輸入:75万円

https://www.pref.kagoshima.jp/af07/sangyo-rodo/kankotokusan/boueki/sesakuitiran.html

https://www.pref.kagoshima.jp/ah09/trial/trialtop.html

海外商談会・展示会への

出展費用を支援します!

令和6年度 製造業海外取引支援事業

今年度は募集終了

~海外商談会出展支援事業補助金~

県内中小製造業者を対象に,海外商談会等への出展支援を実施することにより,新た な海外企業との取引拡大を図ることを目的とします。

【対象者】	鹿児島県内に主たる事業所を有している中小製造業者		
【対象事業】	海外で開催される商談会・展示会への出展		
【対象経費】	出展に要する経費のうち,以下の経費を対象とします。 ●出展料・小間料 ● 使用料(会場の電気使用料等) ● 旅費・宿泊費 ● 通訳料 ● その他知事が特に必要と認めるもの		
【補助率等】	補助率:補助対象経費の1/2以内 補助上限額:50万円		
【必要書類】	県ホームページで詳細を必ず確認の上,以下の書類を「応募先」まで ご提出ください。 ①申込書 ②事業計画書 ③収支予算書 ④登記事項証明書(写し可) ⑤定款 ⑥会社概要書(会社パンフレット可) ⑦直近2年間の決算書(損益計算書,貸借対照表) ⑧出展製品の概要が分かる書類(製品パンフレット可) ⑨出展する商談会・展示会の概要が分かる資料		
【採択件数】	3件(予定)		
【募集期間】	令和6年4月1日(月)から12月27日(金)午後5時まで(書類必着) 上記期間中は随時募集しますが、各月の月末を締切とし、翌月に審査会を実施することから、応募状況によって期間内であっても募集を締め切る場合があります。		

お問合せ先・応募先

鹿児島県商丁労働水産部産業立地課 ものづくり支援係 〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号 TEL:099-286-2970, FAX:099-286-5578 E-mail:monozukuri@pref.kagoshima.lg.jp



https://www.pref.kagoshima.jp/af03/kaigaisyou dannkai 2024.html

展示会への出展(Food TAIPEI2024)



- ○令和6年6月に開催されたFood TAIPEI2024へ出展。多くの来場者があり、現地反応を確認しながら商談に臨める。
- 〇他にも、日本の食品Food EXPOやKYUSYU Food EXPOへも出店し、商材や志布志港のPRを実施。







【出展概要】

- ・市内事業者の商材(ラーメン、お米、モリンガ)を展示
- ・試飲・試食を実施し、商材の良さをPR。いずれも現地(台湾)や他国のバイヤー等からの反応は良く、見積依頼や今後のビジネスにつながりそうな案件もいただいた。
- ・総来場者: 47,812人(海外来訪者: 5,283人 国内来訪者: 42,053人 プレス: 476人)
- ・参加出品企業:1,170社 参加小間数:2,688小間
- •試飲•試食:3,808食/4日

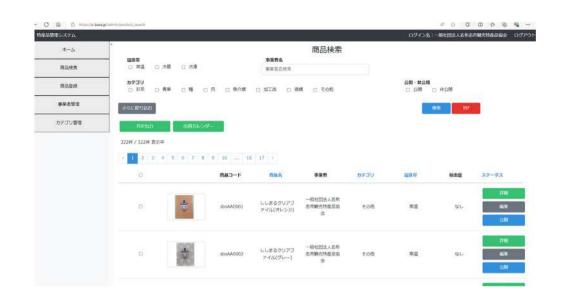
志布志市の取り組み



- ●志布志港海外販路拡大業務委託
 - ・商材情報の収集及び志布志港のPR並びに輸出支援業務
 - ・商材情報データベースの構築
 - ・展示会出展における運営支援
- ●志布志港輸出促進業務委託
 - ・シンガポールでのテストマーケティング 現地スーパー 7日間程度(2月頃予定) 10品目程度

志布志市の取り組み (商材データベース)







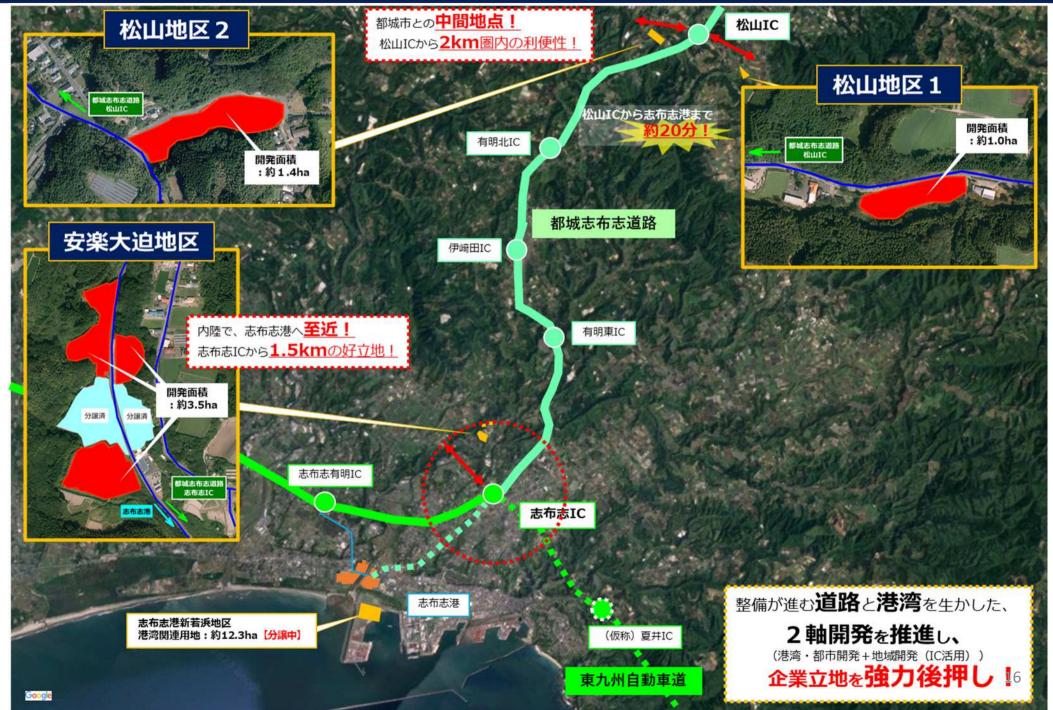




ご参考

志布志市 工業団地





志布志市 臨海工業団地





ふるさと納税のご紹介







絶品

志布志?。 ふるさと納税

さんふらわあ志布志航路利用促進協議会①



●さんふらわあ志布志航路利用促進助成 https://www.city.shibushi.lg.jp/site/kigyouguide/1709.html

◎要件

①さんふらわあ利用で6歳以上の利用者で構成する10人以上の団体

◎助成金額

〇往復利用:1,000円/人 片道利用:500円/人 (6歳~12歳は半額) (1団体等1回の利用限度額:60,000円)



○修学旅行

- ·市内中学校·高等学校等 往復利用:10,000円/人 片道利用:5,000円/人 ·市外中学校·高等学校等 往復利用:5,000円/人 片道利用:2,500円/人
- ●さんふらわあネットワークレンタカー利用促進事業補助金 https://www.city.shibushi.lg.jp/site/kigyouguide/1702.html

◎要件

- ①さんふらわあの乗船者でレンタカーを使用する者
- ②フェリー待合所において、レンタカーを借り受ける又は返還する者

◎助成金額

〇レンタカー使用1台につき 1,000円

さんふらわあ志布志航路利用促進協議会②



●さんふらわあ往来支援事業

https://www.ferry-sunflower.co.jp/news/article/2022_shibushi_taxi.html

- ◎要件
 - ①さんふらわあ乗船者若しくは乗船予定者であり、フェリー待合所若しくは志布志駅にてタクシー利用する者
- ◎助成
 - ○フェリー待合所~志布志駅 タクシーチケット: 200円

●レンタサイクル

https://www.ferry-sunflower.co.jp/news/article/rentalcycle-shibushi.html

- ◎使用料
 - ・シティサイクルタイプ: 1,500円/日
 - ・スポーツタイプ : 2,000円/日

おわり ご清聴ありがとうございました。